



巳年に願いを込めて

校長 吉井 宣明

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃から、本校教育活動へのご理解とご協力、温かい支援と見守りに心から感謝申し上げます。新年の幕開けを皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は「巳(み)年」です。干支では蛇。蛇は脱皮することで古い姿を捨て、新しい姿に生まれ変わることから「変化」と「再生」の象徴とされています。また「生命力」や「知恵」、「不死」を象徴する存在ともされ、古代から神聖視されてきました。蛇がもつ再生の象徴としての意味は、私たちが日々の生活の中で成長し続けることの大切さを教えてくれるように思います。今年もまた、子どもたち一人ひとりが、学びの中で成長し、知恵と力を身に付ける年であってほしいと願っております。

学校では、日々の授業や活動を通じて子どもたちの成長を見守り、支えていくことが私たちの使命です。そのためには、保護者の皆様、地域の皆様との密接なつながりが不可欠です。特に、昨今の社会情勢の変化に伴い、学校と家庭の連携がこれまで以上に大切になっています。また、地域で育まれる子どもたちの成長において、地域の皆様の存在は非常に大きな力となっています。今年も保護者の皆様、地域の皆様と学校が一体となって、子どもたちの健やかな成長を支えていけるよう、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

文部科学省は、昨年12月、教員採用試験の倍率が「過去最低」であったこと、教員の精神疾患による休職者数が「過去最多」であったことを発表しました。日本全国で教員不足が深刻化しております。学校はブラック職場というイメージが浸透し、将来なりたい職業として教師はあまり聞かれなくなりました。しかしつい先日、本校卒業生の保護者様から、小学校で教わったことや担任教師に言われたことが、今でも生活や考え方、将来の職業選択に影響しているとお伺いする機会がありました。小学校の役割の大きさ、責任の重さ、そしてこの職業の魅力に改めて気付かされます。本年も職員一丸となり、知恵を出し合い、子どもたちにとってより良い学びの環境を提供していきます。

巳年という新しい年の始まりに、私たち一人ひとりが再生と成長の力を信じ、また知恵とやさしさをもって、新しい挑戦を乗り越えていくことができるよう努めてまいりましょう。どんな困難なときでも、前を向いて歩いていく姿勢が大切です。今年も、子どもたちが力強く成長できるよう、共に手を携えて進んでいけることを心から願っております。保護者の皆様、地域の皆様、そしてなにより子どもたちにとって、この一年が素晴らしいものになりますよう、心よりお祈り申し上げます。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

蛇は医療の象徴でもあり、WHO(世界保健機関)等の医療機関のロゴマークに蛇が使われています。蛇毒は医学で利用されることがあり、心臓病や血液凝固等の治療に役立っています。最近では、ハブの毒がアルツハイマーの原因物質を分解することを東北大学などの研究グループが発見し、アルツハイマー病の治療につながると期待されています。蛇足ですが。